



福山市立長浜小学校
2022年(令和4年)7月27日
6年学年通信No.27
題字：山廣柚月

1学期を振り返って

6年生の1学期がもうすぐ終わります。それぞれに最高学年としての自覚と責任をもっていることに取り組んでいました。作文の一部を紹介します。

私はこの1学期を振り返って、これまで成長したこととそのためがんばったこと、そしてこれからがんばりたいことがあります。

それは、6年生の中での月目標です。今までの目標は「大きな声であいさつをする」「自己表現をする」でした。この目標は、まだ自分自身が達成できなかった目標でした。あいさつでは、ぎりぎり声が届いているくらいで、ましてや意識してもこの目標は達成できませんでした。そして、この2つの目標には1つの共通点があり、それは自分の気持ちを人に伝えるということだと私は気付きました。もちろんこの先、社会人になるためにも必要なことです。なので、1学期でできなかった分、2学期や3学期、そして中学、高校でも自分の中だけの目標としてがんばっていきたいと思います。

木村 夢歩

私がこの1学期を振り返って成長したことは、他学年に進んで話したことです。友達じゃなくても、たくさんの人と話して、たくさんしゃべってそこから友達になればいいと思いました。自分が話しかけてないから同級生しか友達はいなかったけど、他学年と話すようになってたくさんの友達ができました。

渡辺 璃愛來

ぼくはできないことをできるようにすることももちろん大切だと思うけど、得意なことをもっと得意にする方がぼくはいいと思います。なので2学期はもっともっと得意になりたいです。

本瓦 修也

私が2学期につけたい力は、大切にできる力です。なぜかという、よく物をこわしたし、時間をむだにしたりするので、もっといろんな物事を大切にしたいです。そのためには、時間を見て行動すること、物をこわすような行為をしないこと、こういったことに気をつけて行動をしたいです。

亀山 彩愛

ぼくが1学期でついたと思う力は、人前で話す力です。人前で話すということが大の苦手でした。でもつい最近のことですが、児童会選挙の立会演説会で人前で話すことができました。すごくきんちょうしたけれど、すべて言いきれてすごくうれしかったです。

石村 悠太

私が1学期を振り返ってがんばったことは意思表示をすることです。私は6年生になって先生に「意思表示」という言葉を呪いのように聞かされていました。最初はこの言葉に聞きなれず、特に意識していませんでした。しかし私は児童会としてみんなの前にいる時に気付きました。ちゃんと前を向いて意思表示をしている人と、筆箱とかで遊んでずっと下を向いている人がいました。

前を向いて意思表示をしてくれる人は、ちゃんと話を聞いてくれて安心してしゃべることができました。下をずっと向いている人は、話を聞いてくれず意思表示もしてくれないので、話している方も悲しくなるし不安になるし、いやな気分にもなりました。そこで私は思いました。「私はどちらかという、下を向いて意思表示をしない方だ。私はいつも先生が話しているときこんな感じの態度をとってんの。」と。

なので私は次の日からは意思表示をするという目標を立てて学校に行きました。意思表示をすると、今まで以上に話が耳に入ってきて、こちらもいい気分になりました。私はこの日から意思表示をするようになりました。これからも人が話しているときは、意思表示を必ずしようと思いました。

藤本 真綾

私が1学期にできるようになったことは、勉強を効率よく行えるようになったことです。自分が集中してできる場所、時間帯でより楽しくできて、よく覚えられるように工夫しました。

後藤 優藍羽

